

令和5年度

名古屋支部 名古屋市との災害廃棄物の仮置場設置・運営訓練実施

- 日 時：令和5年10月17日（火）午前8時
- 場 所：洗堰緑地 多目的グラウンド
（名古屋市西区）
- 参加者：60名

◎名古屋市：31名

名古屋市環境局事業部 伊藤幸雄部長、同施設部 作田宏幸部長始め本庁職員12名
各環境事業所職員18名
西区役所職員1名

◎学区：役員1名

◎愛産協名古屋支部：17名

永井弘児支部長、他2名（永一産商（株））、山本英之副支部長（明倫運輸（株））、浅井明利副支部長（（有）浅井商店）、平野範之委員（フルハシEPO（株））、新美三良委員（（有）三洋サービス）、松原高治委員（（株）ユニオンサービス）、古賀正明委員（名古屋コンテナ（株））、小野島常夫委員（ヤマケン（株））、近藤総一郎委員（近藤産興（株））、山本浩也委員、他1名（（株）ダイセキ環境ソリューション）、平岡靖教委員（（株）南部企業）、船橋弘一氏、他1名（（株）M.O.C）

◎愛産協事務局：2名

堀部隆司専務理事、小坂元信事務局長

◎他自治体見学者：9名

◆協力車両：11台

普通車 8台、軽トラック 2台、4tトラック 1台

●訓練内容と役割分担

1. 仮置場設置

・愛産協

レイアウトを作成し、赤色三角コーンとコーンバーを使用して品目ごとのスペース分けを行う。家電の置き場所にはブルーシートを設置。また、搬出通路の曲がり角にはベニヤ板を設置。（ホワイトラインはグラウンドの現状復帰を考え引かないこととした。）

・名古屋市

レイアウトに従い、品目別看板（18品目）の設置を行う。

2. 災害廃棄物の受入れ

・愛産協

搬入受付簿を用いて搬入者の受付を行い、積荷の確認及び積み降ろし場所への誘導を行う。

・環境事業所

愛産協とともに搬入者の受付を行う。

※災害廃棄物は、マットレス、ラジカセ、傘等は実物を使用するほか、段ボールに品目名を明記したものを仮想廃棄物として使用。また、受入できない廃棄物（灯油缶等）を混入させて受入時にチェックできるかどうかを確認。

3. 災害廃棄物の積み降ろし

・愛産協

積み降ろし場所での搬入者への指示や積み降ろしが終わった後の災害廃棄物の管理を行う。

・名古屋市

搬入者役として災害廃棄物を積み降ろす。

4. 災害廃棄物の搬出

・愛産協

集積した災害廃棄物を搬出車に積み込む。

上記の役割分担の上、訓練が実施されました。

訓練に際しては、名古屋市環境局施設部の作田部長から昨年に続き訓練が実施でき、今回は実際に近い状態での訓練ということで課題や問題点を洗い出し、災害時に備えたいと挨拶がありました。

また、愛産協名古屋支部の永井支部長からは多くの支部会員の協力の下参加できたことについてお礼と挨拶がありました。

訓練は、複数品目混載の搬入で混載レーンを使用した場合と、単一品目での搬入によりファストレーンを使用した場合の2パターン実施しました。

訓練終了に当たって、名古屋市環境局事業部の伊藤部長から、複数品目の混載搬入の際の受付のやり方、受け入れできない廃棄物への対応等本日の訓練で出てきた課題や問題点等を整理していきたいとの挨拶がありました。

また、愛産協の山本委員（災害廃棄物処理対策特別委員会委員長）からは、レイアウト作成時に想定していなかった搬入路上の構造物によりレイアウト

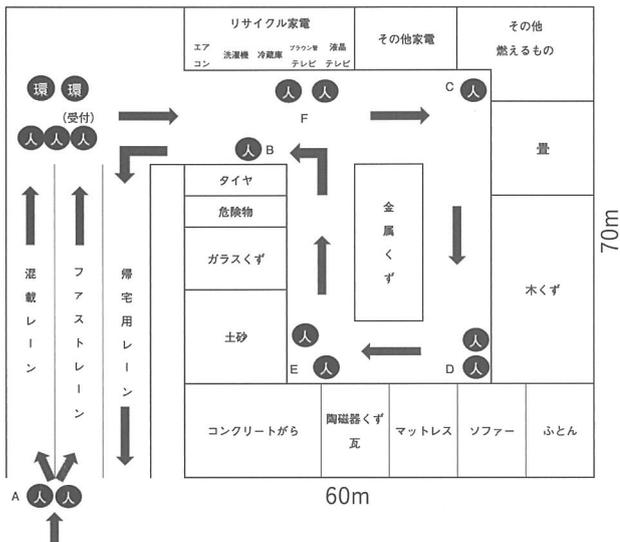
※愛産協：（一社）愛知県産業資源循環協会の略

を変更せざるを得なかったこと、受付時の廃棄物の確認等による渋滞を緩和させるための搬入車両退避スペースの確保や搬入レーン増設の必要等の課題が出てきたので、仮置場設置・運営マニュアルの見直しについて名古屋市と協議していきたいと挨拶がありました。

愛産協の堀部専務理事からは、愛産協は令和元年度の千曲市及び令和5年度の豊川市の災害廃棄物処

理を実施してきた経験があり、これからも協会として災害廃棄物処理を担っていく使命があると考えていますが、処理を迅速かつ円滑に進めて行く上では、本日のように常日頃から行政の方々との顔の見える関係を保っていくことが重要と挨拶がありました。

なお、訓練に際して、愛知県、小牧市、静岡県三島市、三重県、四日市市の行政の方々が見察され、訓練終了時に各々からもコメントをいただきました。



洗堰緑地 多目的グラウンド位置図 (Yahoo 地図参照)

※河川敷のため実際の仮置場となる可能性はありません。

訓練の実施風景



訓練に際して挨拶する
名古屋市環境局施設部 作田部長



訓練に際して挨拶する
愛産協 永井名古屋支部長



訓練前の愛産協会員による打合せ



受付係による搬入物の確認



受付係による搬入物の確認



誘導係による置場への案内
傘等 (実物) の荷降ろし



誘導係による置場への案内
マットレス (実物) の荷降ろし



災害廃棄物の搬出



ファストレーン (左側)
混載レーン (右側)



訓練終了時に挨拶する 愛産協 山本
災害廃棄物処理対策特別委員長



訓練終了時に挨拶する
名古屋市環境局事業部 伊藤部長



訓練に参加された
愛産協名古屋支部等の皆様